

公募型プロポーザル方式 対象案件に関する質問・回答

工事名	平成29年度 片桐ダム地点発電所建設工事
掲示日	平成29年12月12日
回答者	長野県企業局 南信発電管理事務所

No.	質問	回答
6	<p>・年間発電量の算出について</p> <p>1. 提供のあった資料-3ダム水位・発電に使用できる流量表の発電使用可能流量に基づき算出することでよいか またこのデータを算出した方法を教えてほしい</p> <p>2. 運用において発電で使用する流量を超えた余剰分についてはどこから放流させるのか 既設低水放流設備から同時放流させる場合があるのか教えてほしい</p> <p>3. 有効落差の検討に必要な取水設備、減勢工副ダム(水抜き孔)の構造が判る資料を提供いただけないか (質問受付:平成29年12月3日)</p>	<p>1 発電使用可能流量をもとに算出してください。なお、発電使用可能流量は、次の3つの合計値です。 ①非常用放流設備からの放流量 ②常用放流設備からの放流量 ③低水放流設備のうち、水道用水を除くホロージェットバルブからの放流量</p> <p>2 余剰分は既設の常用放流設備、非常用放流設備、低位排水設備又は低水放流設備から放流することになり、同時放流する場合があります。</p> <p>3 資料を閲覧することができます。閲覧を希望される場合は、事前に南信発電管理事務所までご連絡ください。</p>
7	<p>1. 今回の資料の内、資料-1の「片桐ダム平面図」及び「片桐ダム通廊全体図」のCADデータを御提供いただけないでしょうか。 (質問受付:平成29年12月6日)</p>	<p>CADデータの提供は可能です。提供を希望される場合は、南信発電管理事務所に請求してください。</p>
8		
9		
10		
11		
12		